

業務効率化プロジェクト



目次

- 01. 課題解決の背景
- 02. 目指す姿
- 03. 取り組みのステップ
- 04. CCIのコンサルティング
- 05. 導入効果
- 06. 料金

01. 課題解決の背景

・なぜ業務効率化に取り組むのでしょうか。

1. 法改正対応

- ・2019年4月に施行された働き方改革関連法などへの対応が必要

2. 生産性向上

- ・労働生産性向上が必要不可欠

3. 人材確保

- ・労働人口の減少が深刻化

・事業継続が困難になる可能性があります



02. 目指す姿

業務の課題を特定

- ・できるところから着手
- ・取り組み内容を振り返る

- ・さらなる改善のPDCA
- ・ICT化の推進

- ・現状把握
- ・あるべき姿を明確にする

- ・まずはできるところから着手し成功体験を作る
- ・効率化した効果を振り返り、他の業務への展開を考える

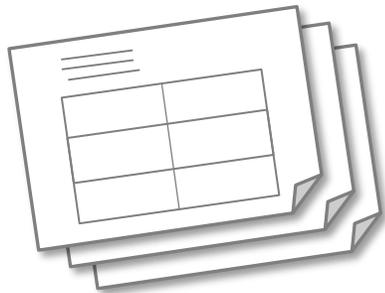
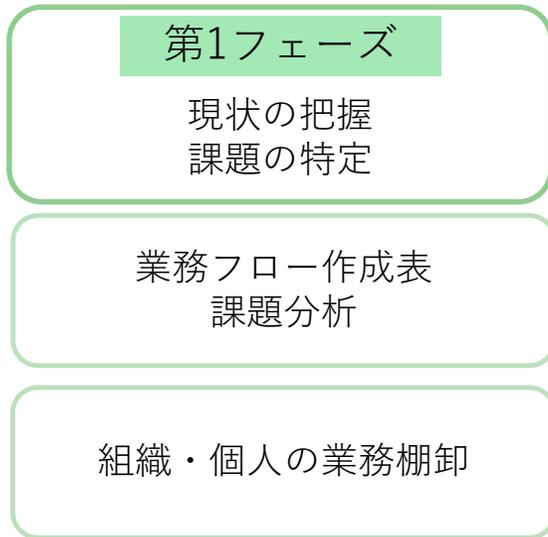
- ・改善する業務範囲を広げる
- ・必要に応じてICT化して改善のスピードと効果を上げる

**業務効率化を成功させ、社内で定着させるためには
上記の取組が必要です。**

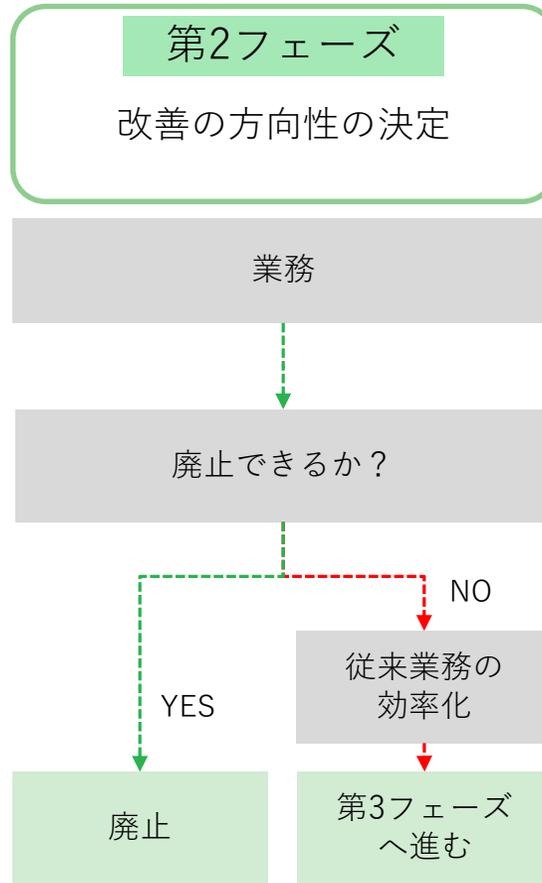
03. 取り組みのステップ

■業務見直し・検討の3つのステップ

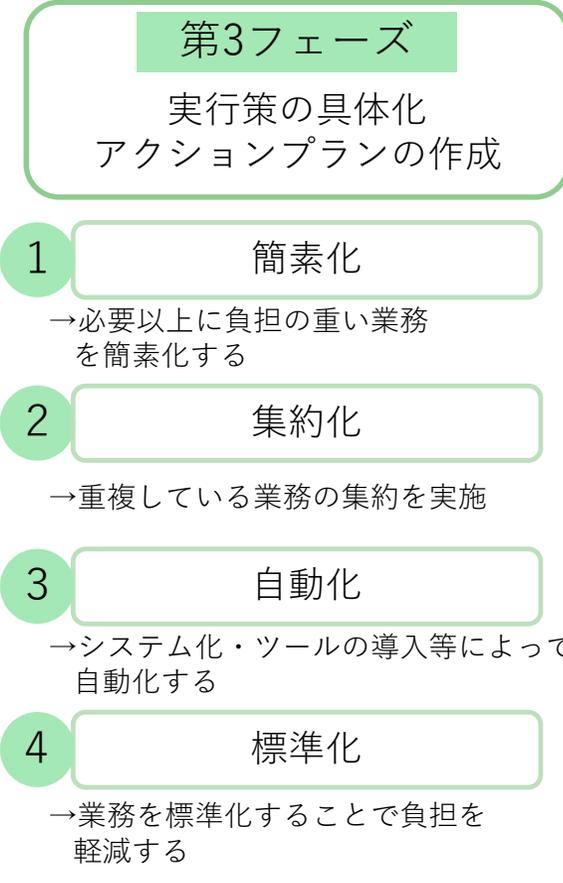
～個別最適から全体最適へ～



ありのままに



全体最適を常に意識



自社でのプロジェクト

業務効率化プロジェクトを行ったことが無く
経験不足及び専門部署がない・・・



CCIのコンサルティング

豊富な知識と経験をもとに、
業務効率化プロジェクトを
サポートします



社内体制の 構築

総務・経理部門が主体となることが多く、全体最適を実現する体制を構築しにくい。

要件の明確化

各部でどのような業務を行っているかを把握することが難しく問題点の洗い出しができない

マネジメント

・会社を横断するプロジェクトの経験が無い
ため、進捗や成果物を管理できない。

経営層、業務部門それぞれが適切に関与し、
全体最適を実現する体制を構築します。

現在の業務や体制の問題点や改善点について
ヒアリングし、あるべき業務フローを明確に
します。

小さな成功体験を実現するためのスケジュール
と進め方を管理し、プロジェクトを進めて
いきます。

04. CCイノベーションのコンサルティング

当社の支援内容	
現状分析	<ul style="list-style-type: none"> 現在の業務フローや問題点を洗い出します。 担当者にヒアリングを行い、業務の詳細を確認します。
洗い出し内容の検討	<ul style="list-style-type: none"> 業務洗い出しやヒアリングの内容を踏まえ、改善すべき業務の重要度や緊急度を考慮し優先して着手する業務を明確にします。
打ち手の検討	<ul style="list-style-type: none"> 改善の優先順位を決めた業務について、効率化する方向性を議論します。
解決策の試行	<ul style="list-style-type: none"> 検討した打ち手を試行し、運用可能かどうかを評価します。 必要に応じて解決策をブラッシュアップし、業務フローに落とし込みます。
運用と定着 他業務の改善着手	<ul style="list-style-type: none"> 改善した業務を実際に社内で運用していただきます。 他の業務も同様に効率化に着手していきます。

05. 導入効果

コンサルティングを導入する効果は以下の通りです

ありがちな問題

法改正への対応がある際には
社内に対応業務が繁忙する

業務が属人化しており
引継ぎが大変

勤務時間や紙使用量を調査し
たがそれきりになっている

日常業務に追われて
効率化を考える時間が無い



期待される効果

変化に強い
組織づくり

業務効率化する文化が根付くため
業務の変革が迫られた際にも柔軟
に対応できる組織となる。

成功体験の
積み重ね

小さな成功体験を積み重ねること
で、改善効果を実感し、業務効率
化を進めます。

改善文化の
定着

社員様の意見を取り入れてプロジ
ェクトを進めますので、社内で風
通しの良い文化を醸成します。

06. 料金

サポートの流れと手数料について

【ご支援の流れ】



【基本料金のご案内】

項目	手数料（税抜）
①実態把握（お客さまとの面談）	無料
②現状把握	コンサルティング内容に応じて、 事前にお見積りさせていただきます。
③改善の方向性の検討	
④運用と定着	

CCIのソリューション

コンサルティングメニュー

経営戦略

- 経営理念、ビジョン策定
- 経営計画の策定
- 個別施策の立案

デジタルマーケティング

- Web広告導入、運用支援
- SEO改善支援
- メールマーケティング支援

業務効率化

- BPR企画・立案
- クラウド会計を活用した事務効率化
- 各種業務のマニュアル化

コストマネジメント

- 原価管理体制の構築
- 物件費削減に関する助言
- アウトソーシングの受託

人事制度・人材育成

- 人事評価制度の策定
- 賃金制度の設計
- 階層別・専門別研修の実施

海外展開

- 海外販路の開拓
- 海外拠点の設立に関する支援
- 貿易手続に関する助言

人材紹介

- 最適な人材マッチング
- 独自のネットワーク
- 人材定着サポート

ICT

- システム導入・更改のサポート
- 独自アプリによる生産性向上
- 社内コミュニケーションの活性化

M & A・事業承継

- 企業の売却・買収のコーディネート
- 企業価値算定に関する助言
- 経営の承継に向けた社内体制整備



- CCIではお客さまの課題を明確にとらえ、お客さまに最適なソリューションを提供します。
- 北國フィナンシャルHD各社、各業務提携機関がお客さまの成長戦略をご支援します。



当社のコンサルティングにつ
いての詳細はこちら

お問合せ



専門コンサルタントが
ご相談を承ります。
お気軽にご連絡ください！

LinkedIn



コンサルティング事例やセミナー情報を発信中
ぜひフォローよろしくお願いいたします！

Facebook



Quality Company, Good Company. ともに、未来へ。

北國FHDグループ 



ご確認事項

- 本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、CCイノベーションとのお取引を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載されている意見などはCCイノベーションが信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、确实性を保証するものではありません。なお、本資料は、作成日において入手可能な情報等に基づいて作成したものであり、金融情勢・社会情勢等の変化により、内容が不正確なものになる可能性もあります。
- 本資料のご利用は、お客さま御自身の判断でなされるよう、また、必要な場合には顧問弁護士、税理士などの各種専門家にご相談いただきますようお願いいたします。
- 本資料の著作権はCCイノベーションに帰属し、本資料の一部または全部を、電子的または機械的な手段を問わず、無断での複製または転送等することを禁じます。